

2025年4月3日

横浜市で部活動指導者を支援するテスト事業を開始 安藤財団 コーチングアカデミー ～未来のブカツを育てる指導者養成プロジェクト～

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団（理事長：安藤 宏基、以下 安藤財団）は、横浜市教育委員会（教育長：下田 康晴）と連携協定を締結し、同市の部活動指導員および部活動顧問教員に対する指導者養成の支援メニューを提供するテスト事業「安藤財団 コーチングアカデミー ～未来のブカツを育てる指導者養成プロジェクト～」を新たに実施します。

**日本陸上競技連盟・日本バスケットボール協会と連携し部活動指導者の養成をサポート
複数の中央競技団体と地方自治体が連携する初めてのプロジェクト！**



公立中学校の運動部活動は、スポーツ振興に重要な役割を果たしてきましたが、少子化や社会・経済の変化により、従来の運営体制では維持が難しくなっています。

国内最大の基礎自治体である横浜市においても、将来的にわたって生徒がスポーツ活動に親しむ機会を確保するための取組*が進められていますが、課題の一つとして指導者の質の向上が求められています。

この状況を受け、安藤財団は横浜市教育委員会と連携協定を結び、公益財団法人日本陸上競技連盟（会長：尾縣 貢、以下 日本陸上競技連盟）および公益財団法人日本バスケットボール協会（会長：三屋 裕子、以下 日本バスケットボール協会）と連携し、公立中学校の部活動指導者の養成に取り組みます。

心身の成長著しい中学生世代を指導する上で重要となる知識を体系的に学ぶ「指導者基礎ナレッジ研修」、競技指導に必要な基本的知識・技能を身につける「競技指導者資格の取得促進」の2つの支援メニューを用意し、これからの指導につながるテスト事業を実施します。

この事業を通じて、指導者育成のモデルケースを作り、子どもたちが将来にわたりスポーツ活動に親しむ機会の確保に貢献することを目指します。

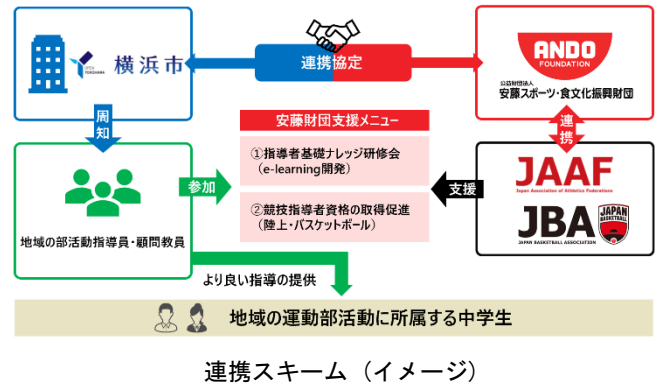
*スポーツ庁は、段階的に地域連携や地域スポーツクラブへの移行を推進するなど、多様な形でのスポーツ活動環境の構築を目指しており、自治体においては、地域の実情に応じて取り組んでいます。

■プロジェクト概要

地方自治体と安藤財団が連携協定を締結し、地方自治体内の部活動指導者(部活動指導員および顧問教員)に対し、支援メニューを提供します。

[支援メニュー]

- ① 指導者基礎ナレッジ研修会
- ② 競技指導者資格の取得促進



※②「競技指導者資格の取得促進」は、日本陸上競技連盟、日本バスケットボール協会と連携し提供する。

■支援メニューについて

1. 指導者基礎ナレッジ研修

横浜市立中学校の部活動指導者を対象とし、近年の中学生を指導する上での、適切なコミュニケーションや安全管理などの重要知識を体系的に学習する集合型の座学研修会。この研修会をベースにした内容をeラーニングコンテンツとして開発し、オンデマンドに活用いただきます。

横浜市指導者基礎ナレッジ集合研修会

[日時] 2025年4月26日(土)

[場所] 安藤百福発明記念館 横浜

2. 競技指導者資格の取得促進

横浜市立中学校の部活動指導者を対象とし、競技指導に必要な基本的知識・技能を身につける指導者資格取得講習会の開催を支援。日本陸上競技連盟・日本バスケットボール協会と連携し、陸上競技は「JAAF 公認スタートコーチ (日本スポーツ協会公認陸上競技スタートコーチ)」バスケットボールは「JBA 公認E級コーチ」および「JBA 公認D級コーチ」の取得を支援します。

《この件に関するお問い合わせ先》

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団

事務局 橘・金谷

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2丁目3-4 TEL 045-345-4335

info-foundation@ando-zaidan.jp

(火曜日、年末年始は休業)



公益財団法人

安藤スポーツ・食文化振興財団